

# 百々よみとりおけいこ③(低) ねん くみ 名まえ( )

このまえは日ノ岡峠ひのおかとうげのはなしでしたが、今日は車石の  
はなしをしましよう。車石つてみたことはありますか?  
おかしの名まえで車石というのもあります、そのおお  
もとになった石のことです。

江戸じだいの山しなの旧東海道には車石というもの  
がしかれていたのです。花崗岩という石でできいて、  
車のわだち(車りんをとおすためのみぞ)をほって、二列きゆうとうとうかいどう  
にならべたものです。大津から三一條にかけての約三里  
(十二キロメートル)にずらつとしかれていて、荷車が  
峠をこえるときの手だすけになりました。

鉄道がひかれるまでは、北海道や北陸の特産物などは  
びわこをふねではこばれていました。それらは大津港か  
らうしやうまがひくにぐるまで、山をこえて京にはこば  
れました。しかし、逢坂峠、日ノ岡峠があり、たくさん  
のにもつをはこぶにはきけんでした。

まえにふれたそらいおぼうさん以外にも力をつくした  
人がいます。京都の学者だった、脇坂義堂という人です。  
文化二年(一八〇五)にじぶんのおかね一万両をだして  
工じをすすめたのです。これが車石です。

車石をしいたことで、牛車によるにもつはこびがうま  
くいきはじめました。歩道は車道よりたかくして、歩行  
者の安全をまもるとともに車のじやまを人がしないよう  
にかんがえられていました。車石は单線たんせんだったので、午  
前中は京都行きのにもつ、午後は大津行きのにもつとい  
うように、じかんをきめた一方つうこうになつていまし  
た。

あちこちで車石の実物は見られます。また、日ノ岡に  
は牛車のオブジェもおかれていますよ。

①なんのはなしでしよう?

②車石はなんという石でできていますか?

③わだち、とはどういうみですか?

④車石はどいとどこのあいだにしかれました  
か?

⑤車石はどのくらいのながさですか?

⑥脇坂義堂はじぶんのおかねをどれだけだしま  
したか?

⑦車石をつけた人はだれですか?

⑧なぜ車石はじかんさでいきさきがちがつたの  
ですか?

⑨あつているものに○をつけましよう。

( ) 車石ではこばれたのは九州のものだ。

( ) 脇坂義堂はえらいおぼうさんだった。

( ) 車石のよこの歩道は車道よりたかかつた。

⑩おもつたことを五行でまとめましょう。

できばえは?



# 百々読みとりおけいこ③ (中)

組名前 ( )

( )

① 何の話でしよう? ( )

② 車石の原料はなんという石ですか? ( )

③ わだち、とはどういう意味ですか? ( )

④ 車石はどうとどこの間にしかれましたか? ( )

⑤ 車石は全長どのくらいの長さですか? ( )

⑥ 自分のお金という意味の一文字をぬきだします ( )

⑦ 車石をつけた人はだれですか? ( )

⑧ なぜ車石は時間差で行先がちがつたのです ( )

⑨ あつてているものに○をつけましょう。 ( )

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。 ( )

このまえは日ノ岡峠ひのおかとうげの話でしたが、今日は車石の話をしましよう。車石って見たことはありますか？おかしの名前で車石というのもありますが、そのおもとになつた石のことです。

江戸時代の山科の旧東海道きゅうとうとうかいどうには車石というものがしめていたのです。花崗岩かこうがんでできいて、車のわだち（車りんを通すためのみぞ）をほって、二列にならべたものです。大津から三条にかけての約三里（十二キロメートル）にずらつとしかれていて、荷車にくわが峠とうげをこえる時の手だすけともなりました。

鉄道が引かれるまでのびわこは、北海道や北陸の特産物などを京都に運ぶ重要な水運をになつていきました。それらは大津港から馬車や牛車で、逢坂山、九条山をこえて京に運ばれました。しかし、大津側に逢坂峠おうさかとうげ、京都側に日ノ岡峠ひのおかとうげがあり、多くの荷物を運ぶには危険でした。

前回お話したえらいおぼうさん以外にも力をつくした人がいます。京都の学者がくしゃだった、脇坂義堂わきざかぎどうという人です。文化二年（一八〇五）に私財一万両を投じて工事をすめたのです。これが車石です。

車石をしいたことで、牛車による荷物運びがうまくいきはじめました。歩道は車道より高くして、歩行者の安全を守ると同時に車のじやまを人がしないように考えられていました。車石は単線たんせんだったので、午前中は京都行きの荷物、午後は大津行きの荷物というように、時間を決めた一方通行になつていました。

あちこちの家で車石の実物は見られます。また、日ノ

できばえは？



# 百々読み取りおけいこ③(高) 年 組

## 名前 ( )

① 何の話でしよう? ( )

② 車石の原料はなんという石ですか? ( )

③ わだち、とはどういう意味ですか? ( )

④ 車石はどことどこの間にしかれましたか? ( )

⑤ 車石は全長どのくらいの長さですか? ( )

⑥ 自分のお金という意味の二文字をぬきだします。 ( )

⑦ 車石をつけた人はだれですか? ( )

⑧ なぜ車石は時間差で行先がちがつたのですか? ( )

⑨ あつてているものに○をつけましょう。

( ) 琵琶湖を使って運ばれたのは九州のものだ。

( ) 脇坂義堂はえらいおぼうさんだった。

( ) 車石の歩道は車道より高かつた。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

この前は日ノ岡峠の話でしたが、今日は車石の話をしましょう。車石って見たことはありますか？お菓子の名前で車石というのもありますが、そのおもとになったことがあります。

江戸時代の山科の旧東海道には車石というものがしかれていたのです。花崗岩でできていて、車のわだち（車輪を通すための溝）をほって、二列に並べたものです。大津から三条にかけての約三里（十二キロメートル）にずらつとしかれていて、荷車が峠を越える時の手助けともなりました。

鉄道が引かれるまでの琵琶湖は、北海道や北陸の特産物などを京都に運ぶ重要な水運をになっていました。それらは大津港から馬車や牛車で、逢坂山、九条山をこえて京に運ばれました。しかし、大津側に逢坂峠、京都側に日ノ岡峠があり、多くの荷物を運ぶには危険でした。前回お話したえらいおぼうさん以外にも力を尽くした人がいます。京都の学者だった、脇坂義堂わきざかぎどうという人です。文化二年（一八〇五）に私財一万両を投じて工事をすめたのです。これが車石です。

車石をしいたことで、牛車による荷物運搬がうまくいきはじめました。歩道は車道より高くして、歩行者の安全を守ると同時に車のじやまを人がしないように考えられていました。車石は単線だったので、午前中は京都行きの荷物、午後は大津行きの荷物というように、時間を決めた一方通行になっていました。

あちこちの家で車石の実物は見られます。また、日ノ岡には牛車のオブジェもおかれていますよ。

音読サイン→

できばえは?

